

II 基本理念・基本目標

～「夢や志をいただき、ふるさと時津を拓く人づくり」をめざして～

1 基本理念

変化の激しい現代社会を生き抜くためには、知・徳・体の調和がとれ、夢、志や目標を持って自己実現を目指し、たくましく生き抜く自立した人間を育成することが重要です。また、人の成長過程においては、家庭や地域社会における教育の役割は大切です。

人と人とのつながりや家庭・学校・地域のつながりの輪を広げ、一体となって、ともに生きることの素晴らしさ、尊さを享受し、生きる喜びや町民どうしの絆をはぐくむことも重要です。家族の愛情に包まれ、地域で多くの人との関わりや活動等を経験することで、家族への愛情や郷土への愛着が育まれ、豊かな人間性が育っていきます。

そのために、家庭や地域など町をあげて、ともに学び合い、支え合う教育風土を醸成し、自己成長の原点であるふるさと時津を愛し、ふるさと時津の発展を志向する人材や創造力・国際性を備えた人材を育みます。そして、自ら直面する困難な課題に対して、柔軟でたくましく切り拓いていく人材を育成し、「誰もが住み続けたい町づくり」の実現を目指します。

2 基本目標

「時津の子どもは時津で育てる」を基本とし、めざす人間像を実現するために、次のとおり3つの基本目標を定めます。

広く世界に目を向け、自ら学び、心豊かにたくましく生きる子どもを育成します。

ふるさと時津の将来を担う、たくましく、賢い子どもたちを育てます。

子どもたちへ、基礎・基本の確実な習得や問題意識をもち主体的に学ぶ態度、基本的な生活習慣の確立を徹底して指導し、「確かな学力」を身につけさせます。

予期せぬ災害や国際化、高度情報化等変化の激しい時代の中で、心豊かにたくましく生きる力を培いながら よりよい教育環境の創造に努めます。

町民が、生涯にわたり、いきいきと暮らす生涯学習社会を創造します。

町民が、生涯にわたって、自発的に学び、芸術、文化、スポーツ等に親しむことをとおして、生きがいを持って生活できる環境づくりを推進するとともに町民の自主的な学習活動への支援をするなどいきいきとした生涯学習社会の創造に努めます。

家族やふるさとを愛し、ともに豊かに暮らす地域社会の形成に向けて、家庭や地域の教育力を高めます。

家庭・学校・地域がそれぞれの責任を果たすように連携を密にし、町全体で子どもたちの「生きる力」を育む環境づくりを進めます。まず、「教育の原点は家庭教育にある」との認識に立ち、「親学習」を充実させ、家庭の教育力を高めます。また、地域ぐるみの教育支援活動を充実させ、地域の教育力の向上を図るとともに、さらに保護者と教職員が一体となって、適切な生活習慣を確立する子どもたちの健全育成を図りつつ、PTA活動をはじめ各種団体の活動の活性化に取り組みます。